この夏、タイへ行こう! アジア太平洋ILセミナー

なぜ自立生活センター(CIL)が必要か? 自立生活運動の原点を学ぼう!

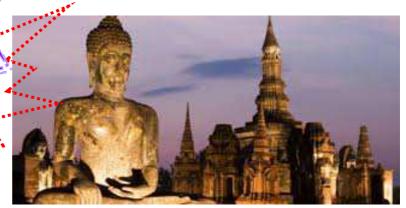
日程:2014年 9月1~7日

アジア諸国にはまだまだ日本のように運動が進んでいないため、介助サービスを含む自立生活の支援体制が整わず、自立生活を実現できていない仲間が大勢います。

タイと韓国の障害者リーダー達と自国での自立生活の実践と対策について意見交換をしたり、実際にタイの当事者が生活している場を訪ねよう!そして、当事者がどんな障害を持っていても、また何処の国に生まれても「地域で自立生活をする権利」があること、その権利を獲得するために必要とされている自立生活センター(CIL)の役割について、もう一度原点に戻って考えてみよう! 自立生活実践のために繋がっていく当事者同士の交流を通じて、これからの日本の運動についても考えてみよう!今既に自立生活をしている人、または、これから自立生活をしたい人、一緒にタイへ行こう!

<ツア一詳細・お申し込み> (裏面)





主催 DPI-AP(アジア太平洋)

APNIL(アジア太平洋ILネットワーク)

共催 JIL (全国自立生活センター協議会) KIL (韓国自立生活センター総連合会) TCIL(タイ自立生活センター協議会)

<お問い合わせ・お申し込み先>

全国自立生活センター協議会(JIL)

〒192-0046 八王子市明神町4-11-11 シルクヒルズ大塚

Tel:042-660-7747 Fax:042-660-7746 E-mail:office@j-il.jp

タイILツアー担当:長崎(ヒューマンケア協会)

盛上 (JIL)



タイILツアー申込受付中!

申込み締切:7月31日 先着順(参加者20名+介助者)

アジア太平洋ILセミナー日程

日程	活動
9月1日	日本出発!
9月2日	ILセミナー(タイ・韓国の当事者リーダーとILネット ワーク会議にて意見交換+交流)
9月3~4日	タイ(パタヤ・ノンタブリ市)ILセンター、当事者宅訪 問、施設訪問、交流、市内アクセスチェック! (タ日の見える海辺のフードコートでの夕食)
9月5日	ILセミナー最終日、日・韓当事者で2日間の訪問について グループディスカッション
9月6日	終日タイ・バンコク市内観光・アクセスチェック!(エ メラルド寺院・ディナークルーズ他)
9月7日	日本帰国! (6日の夜の深夜便)

ツアー参加経費(予定)

項目	ツアー料金(予定)	ツア一料金(詳細)
参加者	165,000円	航空券・宿泊費(ツイン5泊分・朝食付き)・ 会議登録料・現地移動費・通訳費
介助者	125,000円	航空券・朝食付き・現地移動費・通訳費

ツアー参加申し込み

参加者名			所属							
同行介助者		人	年齢			性別				
住所										
TEL			E-mail							
障害			補装具							
パスポート	有	無	出発地	希望:	成田	関空	(○を付ける)			